
印西地区ごみ処理基本計画

(素案)

計画の施策～計画の推進

平成25年10月

印西市 白井市 栄町

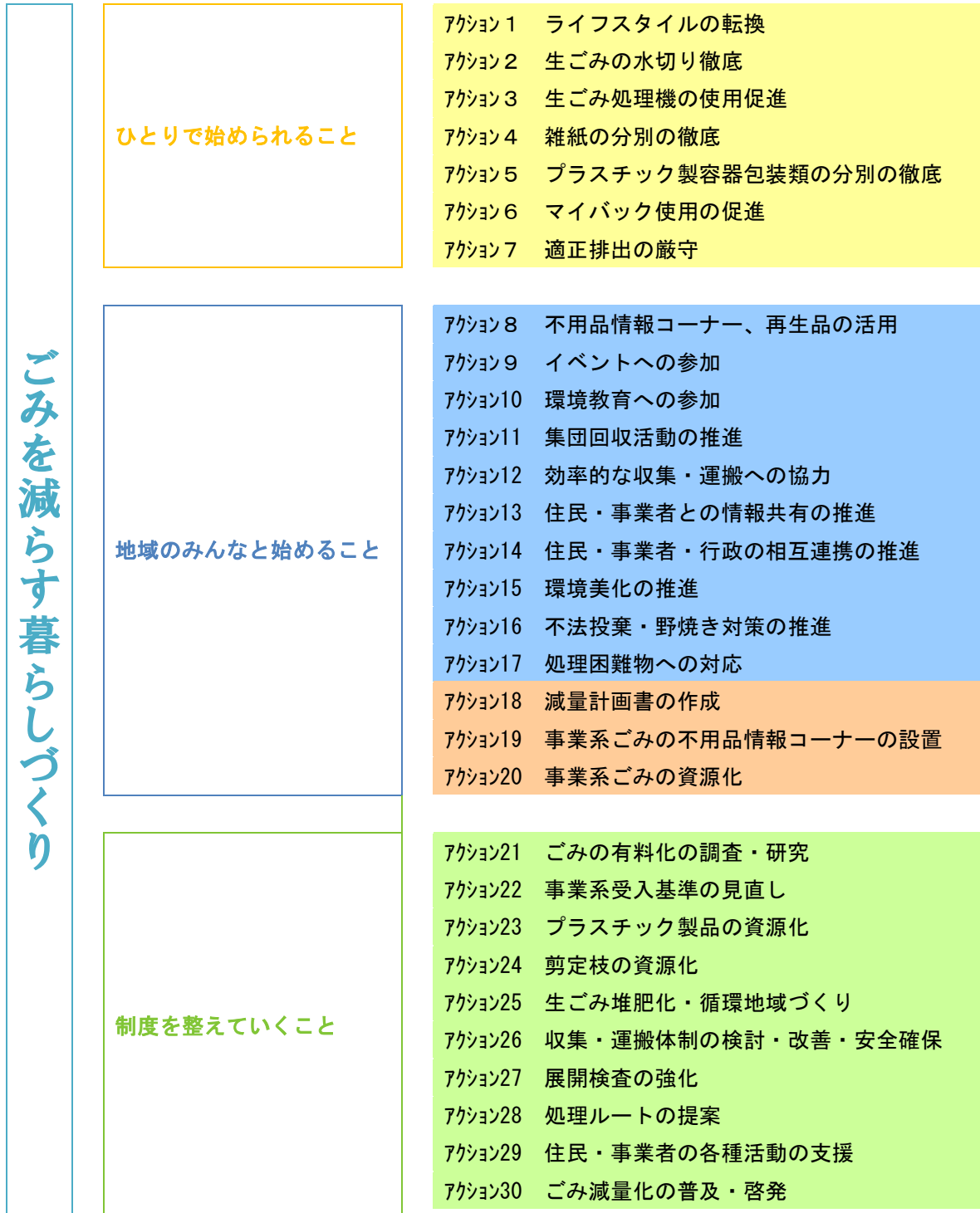
印西地区環境整備事業組合

目 次

6. 計画の施策	1
(1) 施策の体系	1
(3) 収集・運搬計画	12
(4) 中間処理計画	13
(5) 最終処分計画	17
(6) その他計画（循環型ごみ処理システムの構築）	17
7. 計画の推進	18
(1) 進行管理手法	18
(2) 計画の実施体制	18

6. 計画の施策

(1) 施策の体系



ごみを減らす暮らしづくりは、3Rの考えに基づき、発生抑制（リデュース）・再使用（リユース）・再生利用（リサイクル）を推進していく。そのなかでも、再生利用（リサイクル）に先立って、2R（発生抑制：リデュース、再使用：リユース）を可能な限り推進する。

1) ひとりで始められること

組合及び構成市町は、ひとりひとりの心がけで、いまずぐ始められる7つの暮らしづくりを推進します。



アクション1 ライフスタイルの転換

使い捨てる生活からごみを出さない生活へライフスタイルの転換を推進します。広報紙、ホームページ、各種説明会や見学会などにより情報を提供します。

発生抑制<食品ロスの削減>

農林水産省の調査によると、一般家庭での1人1日当たりの食品使用量は平成21年度で1,116.4g、そのうち食べ残し等による食品ロス量は約40g（食品ロス率3.7%）でした。

仮に食品ロス量を25%削減した場合、1人1日当たり約10g/人・日、年間排出量で考えると、約650t/年（10g/人・日×177,153人×365日）の減量化となります。



アクション2 生ごみの水切り徹底

毎日排出する生ごみを台所の三角コーナーなどで水切りを徹底し、水分を除いてから捨てるよう推進します。

水を切ることで、ごみ処理にかかる負担が軽減されます。



アクション3 生ごみ処理機の使用促進

生ごみの資源化を促進するために、処理機の購入費の一部を補助したり、貸出しする制度を活用して、家庭で処理できる堆肥化や資源化を実践するよう推進します。

家庭でできた生ごみ堆肥を利用した花いっぱい運動などを検討していきます。

<生ごみ排出量の削減>

集積所に排出された燃やすごみの組成分析結果から、生ごみ等の厨芥類が約45%含まれていました。平成24年度の燃やすごみ排出原単位476.6g/人・日で考えると、約210g/人・日となり、仮に25%生ごみ排出量を削減した場合、1人1日当たり約52g/人・日、年間排出量で考えると、約3,362t/年（52g/人・日×177,153人×365日）の減量化となります。



アクション4 雑紙の分別の徹底

燃やすごみに含まれている紙類の分別を推進し、ごみの減量化と資源化を促進します。
家庭から排出される燃やすごみに含まれる紙類の割合は約14%、資源にできる紙類が多く含まれています。分別を徹底することで限りある資源を有効活用できます。

<紙類の分別>

集積所に排出された燃やすごみの組成分析結果から、資源にできる紙類が約14%含まれていました。平成24年度の燃やすごみ排出原単位476.6g/人・日で考えると、約67g/人・日となり、仮に25%分別を推進した場合、1人1日当たり約17g/人・日、年間排出量で考えると、約1,099t/年(17g/人・日×177,153人×365日)の資源化促進及び燃やすごみの減量化となります。



アクション5 プラスチック製容器包装類の分別の徹底

燃やすごみに含まれているプラスチック製容器包装類の分別を推進し、ごみの減量化と資源化を促進します。

燃やすごみに含まれる「プラスチック製容器包装類」や「ペットボトル」の資源物の分別を徹底することで、資源を有効活用できます。

<プラスチック製容器包装の分別>

集積所に排出された燃やすごみの組成分析結果から、資源にできるプラスチック製容器包装が約8%含まれていました。平成24年度の燃やすごみ排出原単位476.6g/人・日で考えると、約38g/人・日となり、仮に25%分別を推進した場合、1人1日当たり約10g/人・日、年間排出量で考えると、約650t/年(10g/人・日×177,153人×365日)の資源化促進及び燃やすごみの減量化となります。



アクション6 マイバック使用の促進

買い物の際に、ごみとなるレジ袋の利用を抑制し、繰り返し使えるマイバックを使うよう呼びかけます。

ちょっとした気遣いで、ごみ減量や資源化の促進に協力できます。

<レジ袋の削減>

レジ袋は、全国で年間約300億枚使われています。これは1人が年間に約230枚程度使っていることとなります。

仮にマイバッグ使用によりレジ袋の使用を4回に1回断った場合、レジ袋1枚当たり10gとすると、1人1日当たり約2g/人・日、年間排出量で考えると、約129t/年(2g/人・日×177,153人×365日)の減量化となります。



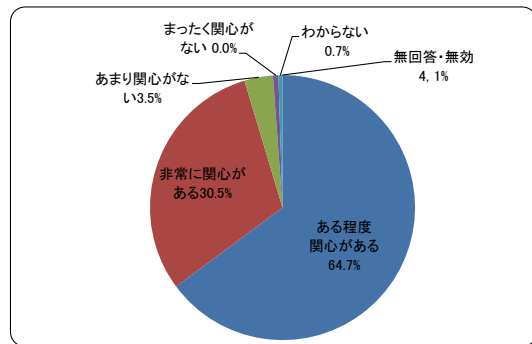
アクション7 適正排出の厳守

ごみの排出にはルールがあります。適正な処理を行うためには排出時に決められたルールを守ることが大切です。

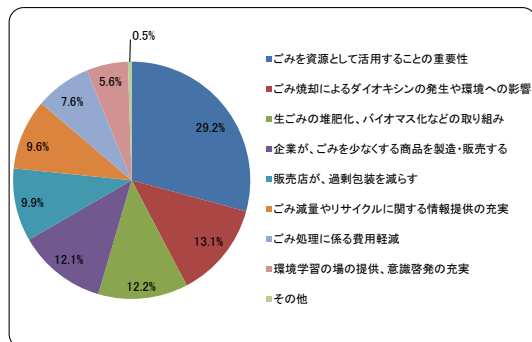
決められた日時や指定袋、排出方法を守るよう呼びかけ、ごみの安全な処理ときれいなまちづくりを推進します。

[アンケート結果]

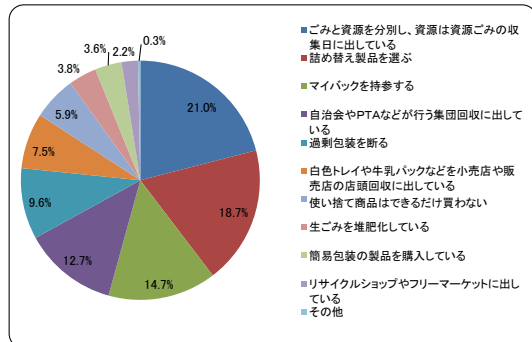
問 あなたは、ごみの減量やリサイクルに関心がありますか。



問 あなたの関心のあること、又は特に重要であると思うことはどれですか。



問 あなたが実践されている具体的な取り組みはどのようなものですか。



アンケート結果より、64.8%の人が、ごみの減量やリサイクルに関心があり、そのうち、関心のある項目は、「ごみを資源として活用することの重要性」、「生ごみの堆肥化、バイオマス化などの取り組み」、「ごみ焼却によるダイオキシンの発生や環境への影響」、「企業がごみを少なくする商品を製造・販売する」で、関心の少ない項目は、「環境学習の場の提供、意識啓発の充実」、「ごみ処理に係る費用軽減」でした。

よく実践されている具体的な取り組みは、「詰め替え製品を選ぶ」、「マイバックを持参する」、「ごみと資源を分別し、資源は資源ごみの収集日に出している」でした。反対に、「使い捨て商品はできるだけ買わない」、「簡易包装の製品を購入している」、「リサイクルショップやフリーマーケットに出している」は実践が少なく、より積極的にライフスタイルの転換の推進を行っていきます。

また、生ごみの堆肥化については、関心が高い一方、実践が少なく、生ごみ処理機助成制度の見直しの検討や啓発に努めます。

2) 地域のみんたと始めること

組合及び構成市町は、家族や地域のみんた、事業者がともに始める13の暮らしづくりを推進します。



アクション8 不用品情報コーナー、再生品の活用

不用品情報コーナーの活用を推進します。また、新しいものを購入する前に再生品を検討するよう呼びかけます。

リサイクル情報広場事業、生活用品交換広場事業などを実施しており、印西クリーンセンターでは、ごみとして排出された粗大ごみの中から、再利用可能なものを修理・清掃し、再生品として展示・販売を行っています。

長く使うことが1番ですが、不要になったものは、再生品販売や不用品情報コーナーを活用することで、ごみ減量や資源化の促進に協力できます。

これらの事業については、情報の集約と効率的な運用についても検討を行っていきます。



アクション9 イベントへの参加

各地で行われているフリーマーケットや環境フェスタなどのイベントへの参加を促し、リユースやリサイクルを推進します。

環境団体や行政でも各種イベントを展開していますが、駅などでのごみ減量のPRイベントなども検討していきます。



アクション10 環境教育への参加

現在、小学4年生を対象にごみに関する環境教育が実施されています。また、印西クリーンセンターでは夏休みを利用したリサイクル教室を実施しています。

国や企業が実施している環境教育の場にも積極的に参加するよう呼びかけ、環境への意識向上を図ります。

ごみに関する小中学校への体系的な環境教育について、さらなる充実を目指して、関係機関と相談しながら検討していきます。



アクション11 集団回収活動の推進

有価物は地域の集団回収活動に出すよう呼びかけます。

集団回収には奨励金制度があり、各種団体による資源回収運動など奨励しています。



アクション12 効率的な収集・運搬への協力

ごみ出しの方法や時間を守り、効率的な収集・運搬に地域で協力するよう呼びかけます。

効率的な収集・運搬は環境負荷低減につながります。



アクション 13 情報共有の推進

広報紙、行政ホームページ及び各種イベント等情報発信などを活用して、ごみ減量化・資源化の情報を共有するよう呼びかけます。

情報を共有化することで、各種ごみ減量施策の効果が期待できます。

今後、量販店・小売店とタイアップして店舗におけるごみ減量化・資源化量のデータ開示=見える化についても研究していきます。



アクション 14 住民・事業者・行政の相互連携の推進

住民・事業者・行政が、ごみの減量化・資源化に向けてそれぞれ役割を果たすと共に、情報交換する場に積極的に参加するよう促します。

廃棄物減量等推進審議会や町内会等各種団体との意見交換を実施し、フォーラムなどの情報提供で、住民・事業者・行政の相互連携・協力体制を推進していきます。



アクション 15 環境美化の推進

クリーン推進運動、ごみゼロ運動などの積極的な参加を推進し、環境美化への貢献を図ります。

ポイ捨て等防止啓発、清掃用具等の貸出などを実施していますが、さらに環境美化の推進を図るため、住民の意識（マナーなど）の向上や資源化促進を図ります。



アクション 16 不法投棄・野焼き対策の推進

不法投棄防止パトロール、監視カメラの設置、不法投棄物協働撤去事業及び広報紙・ホームページでの啓発などを実施しています。

ごみの不法投棄や野焼きは法律違反です。

今後、不法投棄を発見したときに携帯電話やスマートフォンにて通報するアプリの導入などを研究していきます。



アクション 17 処理困難物への対応

ごみごとに処理の方法が異なりますので、組合及び構成市町は、ごみを出す時にはよく確認するよう呼びかけます。

通常の処理ができない処理困難物については、最適な処理方法を再確認したうえで、資源循環も考慮した適正な処理ルートを確認し、住民への十分な理解と協力が得られるよう、わかりやすい処理の方法・出し方について説明していきます。

また、「処理困難物ストックヤード」を整備し、ストックした処理困難物を一括リサイクル・処分することで、適切かつ能率的に循環社会形成の推進を図ります。



アクション 18 減量計画書の作成

事業者が減量計画書を作成し、ごみの減量化・資源化に取り組むよう指導します。

多量排出事業者の減量計画書の作成・提出を引き続き実行するとともに、それ以外の事業者に対しても指導していきます。



アクション 19 事業系ごみの不用品情報コーナーの設置

店舗・オフィスで発生した粗大ごみなどを事業所間で情報を交換し、再使用に取り組むよう呼びかけます。

今後、事業所間でごみとして排出する前に活用できる場として不用品情報コーナーの設置を検討していきます。



アクション 20 事業系ごみの資源化

事業者が分別を徹底し、ごみの資源化に取り組むよう呼びかけます。

シュレッダーにかけた紙類の資源化など、具体的な減量化・資源化の方法提示について検討していきます。

3) 制度を整えていくこと

組合及び構成市町は、ごみ減量化・資源化に向けた制度を整えていきます。



アクション 21 ごみの有料化の調査・研究

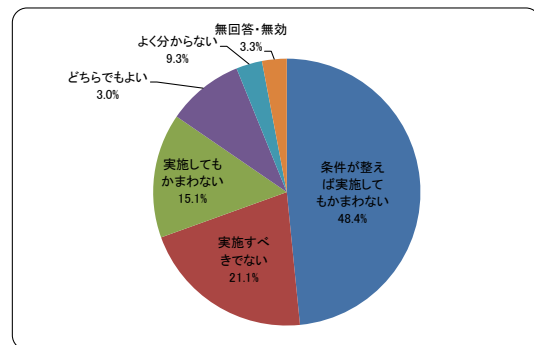
一部市町では、すでに粗大ごみ有料化、燃やすごみの有料化を実施しています。

さらなるごみ排出の抑制効果を見込み、印西地区全体のごみの有料化制度の導入を推進します。

今後は、雑紙等資源物収集用の回収袋配布によるごみの分別促進について検討を行います。

[アンケート結果]

問 更なるごみの減量とごみ処理費用の公平化を図るため、あなたはごみの有料化についてどう思いますか。



「条件が整えば実施してもかまわない」が最も多く約半数であり、次いで「実施すべきでない」となりました。



アクション 22 事業系ごみの適正搬入

事業系ごみの適正処理、減量化・資源化を促進するとともに処理手数料の適正化を確認していきます。



アクション 23 プラスチック製品の資源化

容器包装リサイクル法適用以外のプラスチック製品の資源化についての効果を調査・研究します。

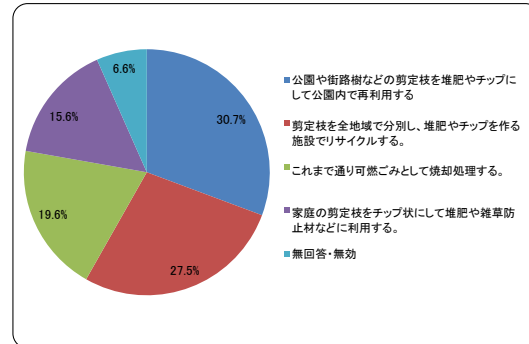


アクション 24 剪定枝の資源化

枝粉碎機貸出事業などを実施していますが、今後も引き続き、剪定枝の資源化効果、排出量、リサイクル試験などを調査・研究します。

[アンケート結果]

問 剪定枝の処理やリサイクルについて、
あなたの考えはどれですか。



剪定枝についての考えとして、「公園や街路樹などの剪定枝を堆肥やチップにして公園内で再利用する。またイベントなどで配布する」が最も多く 30.7%でした。

<選定枝の資源化>

集積所に排出された燃やすごみの組成分析結果から、葉・枝が1%含まれていました。平成24年度の燃やすごみ排出原単位 476.6g/人・日で考えると、約 5g/人・日となり、仮に 25%分別を推進した場合、1人1日当たり約 **1g/人・日**、年間排出量で考えると、**約 65t /年**(1g/人・日×177,153人×365日)の資源化促進及び燃やすごみの減量化となります。



アクション 25 生ごみ堆肥化・循環地域づくり

生ごみの収集、運搬、保管に協力が可能なモデル地区を選定するとともに、農家の協力を得て堆肥化の試験を行うなど、循環地域づくりを研究していきます。



アクション 26 収集・運搬体制の検討・改善・安全確保

地域特性や将来予測されるごみ量の増加及び多様化に対応し、収集・運搬体制の改善を図るとともに、安全を徹底していきます。

また、住民目線での安全対策必要箇所調査・対策を講じると共に、排出抑制・資源化の推進、サービスの均一化、安定処理及び適正排出の徹底と効率を高めるための検討も行います。



アクション 27 展開検査の強化

適正排出の確認と排出状況を把握するため、印西クリーンセンターでの展開検査を強化します。



アクション 28 処理ルート の提案

資源化を推進するための新たな処理ルートを調査・研究していきます。

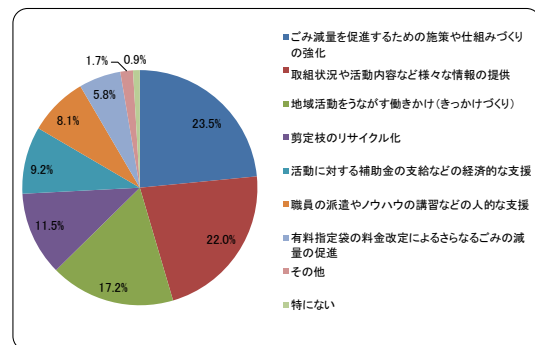


アクション 29 住民・事業者の各種活動の支援

生ごみ処理容器等購入費補助事業、有価物集団回収奨励金事業、廃棄物減量機器貸出事業などにより、住民・事業者のそれぞれが主体となって行うごみ減量化・資源化活動を支援します。

[アンケート結果]

問 あなたは、地域でのごみ減量、リサイクル活動を更に推進するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。



「取組状況や活動内容など様々な情報の提供」、「ごみ減量を促進するための施策や仕組みづくりの強化」、「地域活動をうながす働きかけ(きっかけづくり)」の項目について、必要と思っている人が多く、これらの取り組みを強化していきます。



アクション 30 災害時の廃棄物の処理体制

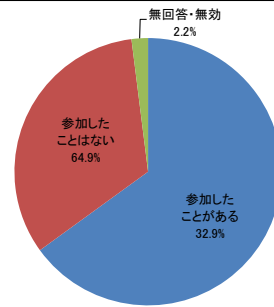
災害時の廃棄物処理について、地域防災計画及び震災廃棄物処理計画により定めていきます。

災害時の廃棄物の処理体制については、千葉県及び近隣自治体との協定を締結していますが、今後も大規模災害に備え、万全な体制を整えていきます。

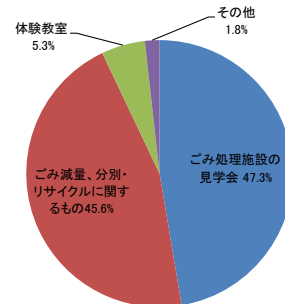
6. 計画の施策

[アンケート結果]

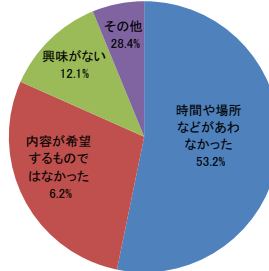
問 あなたは、ごみ問題に関する学習会やイベント、ごみ処理施設見学会などに参加したことがありますか。



問 (参加したことがある方は) 参加した内容についてお教えてください。



問 (参加したことがない方は) 参加しなかった理由は何ですか。



ごみ問題に関する学習会やイベントに参加したことの無いひとは 65.0%で、その理由として最も多かったのは「時間や場所などがあわなかった」でした。ごみ問題に関するイベントや施設見学、特に参加の少ない「体験学習」について、参加しやすい時間や場所で開催できるよう検討を行います。

(3) 収集・運搬計画

①適正排出の啓発

ごみの排出に際し、決められた排出方法が守られるよう、住民への啓発を図り、効率的に分別収集を行います。

②効率的な収集・運搬

住民の理解と協力を得て、排出されたごみを収集・運搬し、ごみの適正処理を実施し、生活環境の保全に努めます。

③収集時の安全確保

収集作業の安全と事故防止を徹底します。

④収集・運搬体制の検討・改善

地域特性や将来予測されるごみ量の増加および多様化に対応し、収集・運搬体制の改善を図っていきます。また、排出抑制・資源化の推進、サービスの均一化及び安定処理を目的とした分別区分の統一化に伴い、効率を高めるための検討も行います。

(4) 中間処理計画

1) 既存施設における安定処理の確保と環境保全

①焼却処理施設

衛生的な生活環境の保全と公衆衛生の向上には、施設の安全・安定処理が不可欠であり、施設の延命化対策を含めて、各機器の予防保全としての定期点検と維持補修を計画的に実施していきます。

また、周辺環境に配慮して、安定した施設運転を継続していきます。さらには、省エネルギーと地球温暖化対策としての熱エネルギーの有効活用について、調査研究を継続していきます。

②粗大ごみ処理施設

安全・安定処理の確保及び施設の延命化対策として、各機器の定期点検と維持補修を計画的に実施していきます。

また、施設の安全性向上を目指し、施設改良、分別基準の見直し及び住民へ啓発を徹底していきます。

2) 次期中間処理施設整備事業の推進

①基本方針

廃棄物処理施設整備計画（廃掃法5条の3 平成25年5月閣議決定）の「2. 廃棄物処理施設整備の重点的、効果的かつ効率的な実施」に基づき、粗大ごみ処理施設を含む次期中間処理施設の基本方針を以下に示します。

(1) 市町村の一般廃棄物処理システムを通じた3R推進

【国の基本方針】

- ① 分別収集の推進及び一般廃棄物の再生利用により、一般廃棄物の適正な循環的利用
- ② 資源の有効利用、温暖化効果ガスの排出抑制等の環境負荷低減
- ③ 廃棄物の地域特性及び技術進歩の考慮
- ④ 地域振興、雇用創出、環境教育等の効果について考慮

【本計画における基本方針案】

（次期施設整備では、）廃棄物を最大限循環活用できる施設とし、加えて地域特性と最新技術を導入した環境負荷の低減及び環境教育等福祉の向上にも効果がある施設を整備します。

(2) 地域住民等の理解と協力の確保

【国の基本方針】

- ① 住民や事業者に対して、施設の安全性、生活環境の保全、公衆衛生の向上、資源の有効活用、温暖化効果ガスの排出抑制等環境負荷低減、地域振興、雇用創出、環境教育に関する情報を明確に説明し、理解と協力を得られるよう努める。

【本計画における基本方針案】

(次期施設整備では、) 情報発信拠点の役割を兼ねる施設とし、環境に関する情報の他、地域住民や事業者の理解と協力を得られる情報を提供する施設を整備します。

(3) 広域的な視野に立った廃棄物処理システムの改善

【国の基本方針】

- ① 広域圏での一般廃棄物の排出動向を見据え、廃棄物処理システムの強靱化を進めるべき。
- ② 既存の廃棄物処理施設の計画的な維持管理及び更新を推進し、施設の長寿命化・延命化を図る。
- ③ P F I 等の手法により、施設設計段階から民間活力を活用し、社会経済的に効率的な事業となるように努める。

【本計画における基本方針案】

(次期施設整備では、) 30 年間の安全稼働・安定処理を見据え、最適な施設整備と維持管理方法を調査研究していきます。

(4) 地球温暖化防止及び省エネルギー・創エネルギーへの取り組みにも配慮した廃棄物処理施設の整備

【国の基本方針】

- ① 廃棄物処理施設の省エネルギー・創エネルギー化を進める。
- ② 地域の廃棄物処理システム全体で温暖化効果ガスの排出抑制及びエネルギー消費の低減を図っていくことが重要。
- ③ 地域特性を踏まえて回収エネルギーを熱供給により地域に還元する。
- ④ 温暖化効果ガスの排出抑制に努める。

【本計画における基本方針案】

(次期施設整備では、) ごみの持つエネルギーを最大限有効に活用できる施設とし、地域特性に応じて高効率な発電や地域と連携した熱供給などによる地域還元に取り組みます。

(5) 災害対策の強化

【国の基本方針】

- ① 大規模な災害が発生しても一定期間で災害廃棄物の処理が完了するよう、広域圏ごとに一定程度の余裕をもった焼却施設の能力を維持し、代替性及び多重性を確保しておくことが重要。
- ② 地震や水害によって稼働不能とならないよう、施設の耐震化、地盤改良、浸水対策等を推進し、廃棄物処理システムとしての強靱性を確保する。
- ③ 大規模災害時にも稼働を確保することにより、電力供給や熱供給等の役割が期待できる。
- ④ 震災等により発生した災害廃棄物を保管するためのストックヤード整備を推進する。

【本計画における基本方針案】

(次期施設整備では、)大規模災害時にも稼働を確保しその役割を継続できる強固な施設とし、災害廃棄物の処理を考慮した一定程度の余裕をもった能力、ストックヤードの整備などによる防災拠点化を目指します。

(6) 廃棄物処理施設整備にかかる工事の入札及び契約の適正化

【国の基本方針】

- ① 入札・契約の透明性・競争性の向上、不正行為の排除の徹底及び公共工事の適正な施工の確保を目的として総合評価落札方式の導入を推進する。
- ② 温暖化効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に努める。

【本計画における基本方針案】

(次期施設整備では、)入札・契約に際し、総合評価方式を導入し、透明性の確保・競争性の向上に努めます。

②将来施設規模の見込み

現時点では 166t t /日±10%程度が見込まれます。

施設規模の概算算定

目標年度	要処理量（焼却処理量）	規模換算*
平成 40 年度として *1	ごみ：40,579.53 t /年 災害：4,100.00 t /年 *2 (計) 44,679.53 t /年	166 t /日 *3

*1：本基本計画でのごみ量予測が平成 40 年度までであるため目標年度の推計を用いた

*2：災害廃棄物処理量は、ごみ要処理量の 1 割を見込んだ

*3：規模換算：要処理量÷365 日÷実稼働率 0.767（280 日/365 日）÷調整稼働率 0.96 により求めた

(5) 最終処分計画

①安定的・効率的な運営

現在の最終処分場を今後も安定的・効率的に運営します。

②周辺環境への配慮

今後も処分場周辺環境に十分配慮し、より一層の安全対策に努めていきます。

③処分場の延命化・長期利用

処分場の延命化を図る施策展開を行っていくため、埋立期間について、周辺住民の理解と協力を求めています。また、最終処分場の残容量を考慮して、焼却残渣の資源化の導入について、当面、飛灰のみの資源化を目指すこととし、焼却残渣の資源化については次期施設整備時にあわせて検討するものとしします。

(6) その他計画（循環型ごみ処理システムの構築）

①災害時の廃棄物の処理体制

災害時の廃棄物の処理については、各市町で地域防災計画及び震災廃棄物処理計画により定めています。

②処理困難物への対応

医療系廃棄物等の処理困難物について、最適な処理方法を再確認したうえで、印西地区として資源循環も考慮した適正な処理ルートを確保し、住民への十分な理解と協力が得られるよう、わかりやすい処理の方法・出し方について説明していきます。

7. 計画の推進

(1) 進行管理手法

目標を達成するため、達成状況の客観的な評価を行いながら、必要に応じて改善を図る仕組みが必要です。そのため、本計画の進行においては、行政評価にも取り入れられているマネジメントサイクル（PDCAサイクル）を導入し推進していきます。

なお、このPDCAサイクルの評価（Check）および改善（Action）については、ホームページ等を通じて、その情報を広く公表していきます。

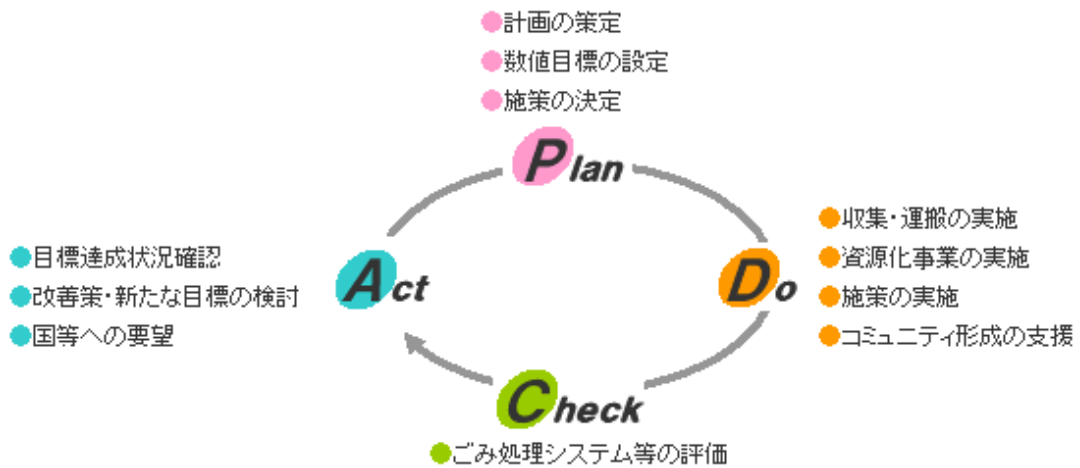


図 7.1 PDCA サイクルの概念図

(2) 計画の実施体制

本計画の実施体制については、今後、資源清掃事業の一元化による市町と組合の事務所掌の見直しの検討の中で、さらに役割分担を明確にしていく必要がありますが、市町と組合が連携し住民・事業者の協力のもと、目標の達成の責務を果たしていくこととなります。

ごみに関するアンケート調査結果

平成 25 年 10 月

印西市 白井市 栄町
印西地区環境整備事業組合

○アンケートの趣旨と概要

循環型社会の構築を目指し、ごみ減量化・適正処理の基本方針を定める「印西地区ごみ処理基本計画」の策定を進めるにあたり、市民のごみ問題に関する関心度やごみの減量化・資源化の取り組み、市の施策に関する意見等を調査するため、アンケート調査を実施した。

□アンケート発送：平成 25 年 8 月中旬

□回答締め切り：平成 25 年 9 月 20 日

○回答率と回答者属性

【回答率】

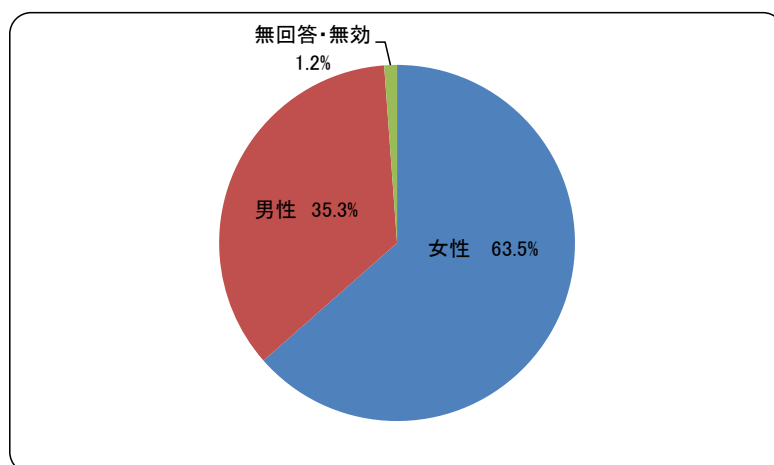
印西地区住民 1,100 人に対してアンケートを発送及び配布し、603 件の回答を得た。回答率は、54.8%である。

配布	回答	回答率
1,100	603	54.8%

【回答者の性別】

回答者の性別は、女性 63.5%、男性 35.3%、無回答 1.2%であった。

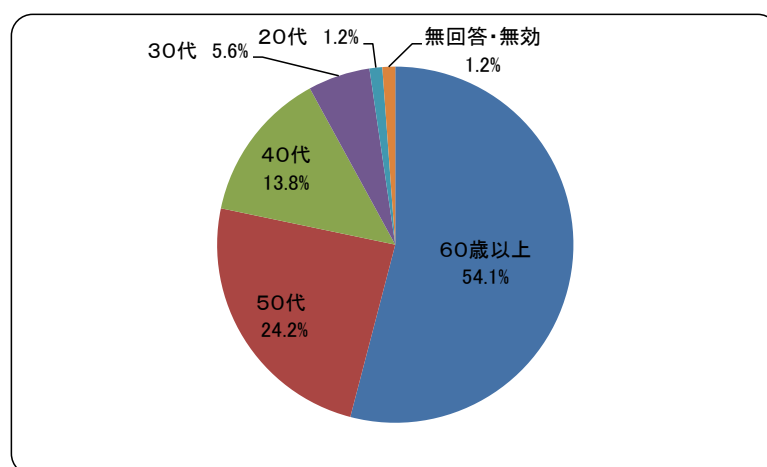
項目	回答数	割合
女性	383	63.5%
男性	213	35.3%
無回答・無効	7	1.2%
計	603	100.0%



【回答者の年齢】

回答者の年齢は、60歳代 54.1%、50歳代 24.2%、40歳代 13.8%の順であった。

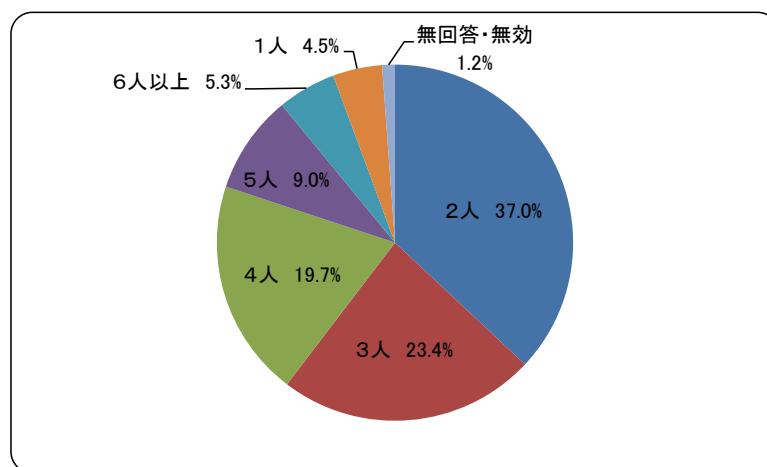
項目	回答数	割合
60歳以上	326	54.1%
50代	146	24.2%
40代	83	13.8%
30代	34	5.6%
20代	7	1.2%
無回答・無効	7	1.2%
計	603	100.0%



【回答者の世帯人員】

回答者の世帯人員は、2人世帯 37.0%、3人世帯 23.4%、4人世帯 19.7%の順であった。

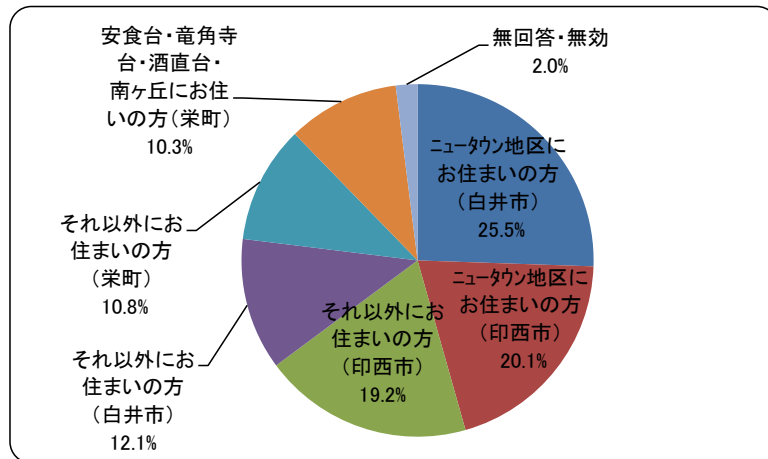
項目	回答数	割合
2人	223	37.0%
3人	141	23.4%
4人	119	19.7%
5人	54	9.0%
6人以上	32	5.3%
1人	27	4.5%
無回答・無効	7	1.2%
計	603	100.0%



【回答者の居住地区】

回答者の居住地区は、白井市のニュータウン地区にお住まいの方が 25.5%、印西市のニュータウン地区にお住まいの方が 20.1%、印西市のニュータウン地区以外にお住まいの方が 19.2%の順であった。

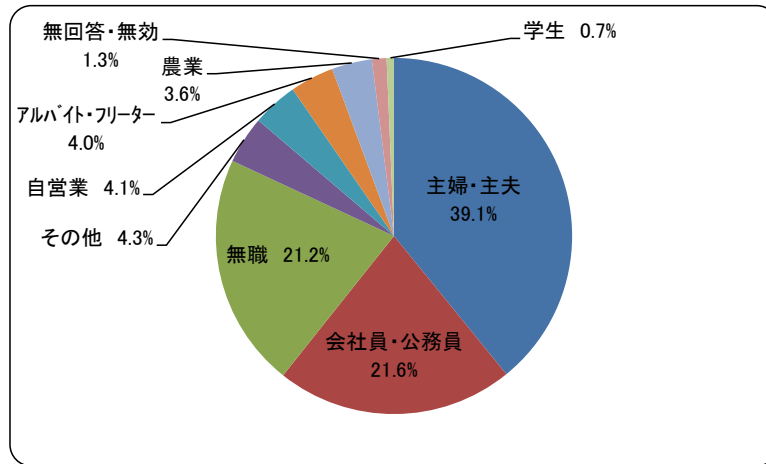
項目	回答数	割合
ニュータウン地区にお住まいの方(白井市)	154	25.5%
ニュータウン地区にお住まいの方(印西市)	121	20.1%
それ以外にお住まいの方(印西市)	116	19.2%
それ以外にお住まいの方(白井市)	73	12.1%
それ以外にお住まいの方(栄町)	65	10.8%
安食台・竜角寺台・酒直台・南ヶ丘にお住まいの方(栄町)	62	10.3%
無回答・無効	12	2.0%
計	603	100.0%



【回答者の職業】

回答者の職業は、主婦・主夫が39.1%、会社員・公務員が21.6%、無職が21.2%の順であった。

項目	回答数	割合
主婦・主夫	236	39.1%
会社員・公務員	130	21.6%
無職	128	21.2%
その他	26	4.3%
自営業	25	4.1%
アルバイト・フリーター	24	4.0%
農業	22	3.6%
無回答・無効	8	1.3%
学生	4	0.7%
計	603	100.0%



1. ごみ問題への関心度について

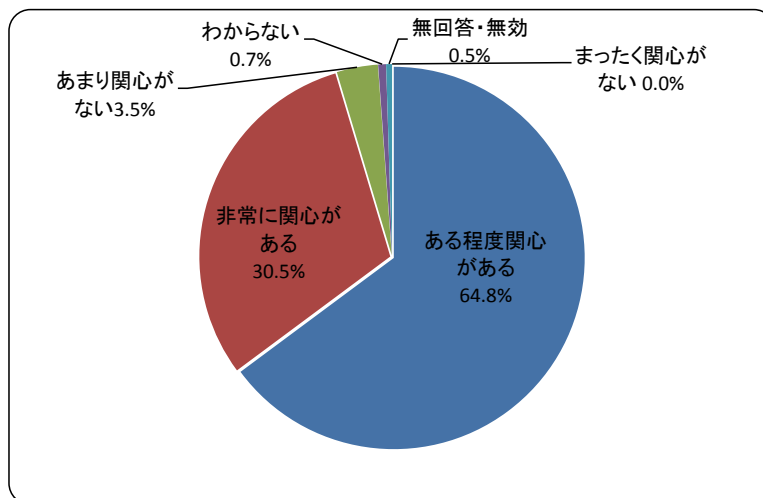
問1 あなたは、ごみの減量やリサイクルに関心がありますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. ある程度関心がある | 3. あまり関心がない |
| 4. まったく関心がない | 5. わからない | |

【検証】

「ある程度関心がある」が最も多く 64.8%であり、次いで「非常に関心がある」が 30.5%となっており、これらを合わせると関心があると答えた人は全体の 95.3%であった。

項目	回答数	割合
ある程度関心がある	391	64.8%
非常に関心がある	184	30.5%
あまり関心がない	21	3.5%
わからない	4	0.7%
無回答・無効	3	0.5%
まったく関心がない	0	0.0%
計	603	100.0%



問2 問1で「1」又は「2」とお答えした方にお聞きします。

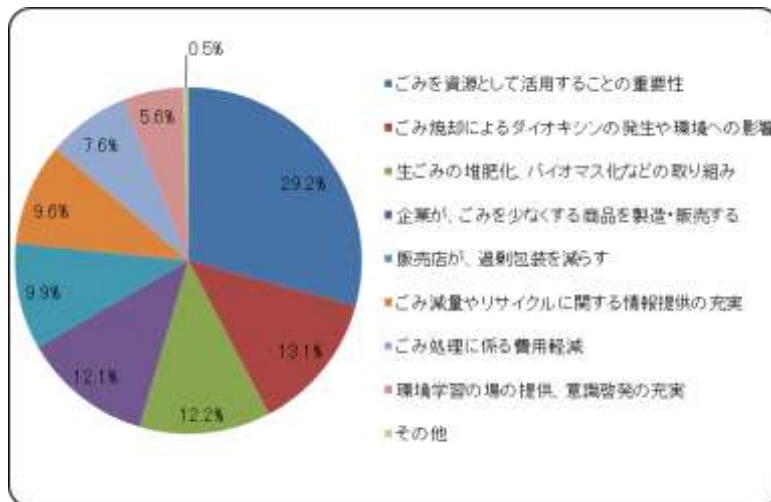
あなたの関心のあること、又は特に重要であると思うことはどれですか。(〇は3つまで)

1. ごみを資源として活用することの重要性 (缶・びん・ペットボトル、プラ製容器包装などのリサイクル)
2. 生ごみの堆肥化、バイオマス化などの取り組み
3. ごみ焼却によるダイオキシンの発生や環境への影響
4. 環境学習の場の提供、意識啓発の充実
5. ごみ減量やリサイクルに関する情報提供の充実
6. 企業が、ごみを少なくする商品を製造・販売する
7. 販売店が、過剰包装を減らす
8. ごみ処理に係る費用軽減
9. その他 (具体的に：)

【検証】

「ごみを資源として活用することの重要性」が最も多く 29.2%であり、次いで「ごみ焼却によるダイオキシンの発生や環境への影響」(13.1%)、「生ごみの堆肥化、バイオマス化などの取り組み」(12.2%)の順であった。

項目	回答数	割合
ごみを資源として活用することの重要性	456	29.2%
ごみ焼却によるダイオキシンの発生や環境への影響	204	13.1%
生ごみの堆肥化、バイオマス化などの取り組み	191	12.2%
企業が、ごみを少なくする商品を製造・販売する	189	12.1%
販売店が、過剰包装を減らす	155	9.9%
ごみ減量やリサイクルに関する情報提供の充実	150	9.6%
ごみ処理に係る費用軽減	119	7.6%
環境学習の場の提供、意識啓発の充実	88	5.6%
その他	8	0.5%
計	1,560	100.0%



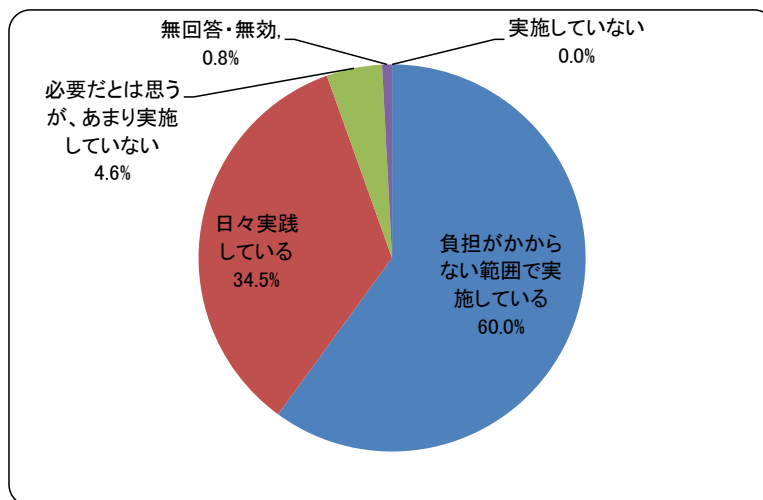
問3 あなたは、日頃からごみの減量やリサイクルを実践されていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 日々実践している | 2. 負担がかからない範囲で実施している |
| 3. 必要だとは思いますが、あまり実施していない | 4. 実施していない |

【検証】

「負担がかからない範囲で実施している」が最も多く 60.0%であり、次いで「日々実践している」(34.5%)、「必要だとは思いますが、あまり実施していない」(4.6%)の順であった。

項目	回答数	割合
負担がかからない範囲で実施している	362	60.0%
日々実践している	208	34.5%
必要だとは思いますが、あまり実施していない	28	4.6%
無回答・無効	5	0.8%
実施していない	0	0.0%
計	603	100.0%



問4 問3で、「1」又は「2」とお答えになった方にお聞きします。

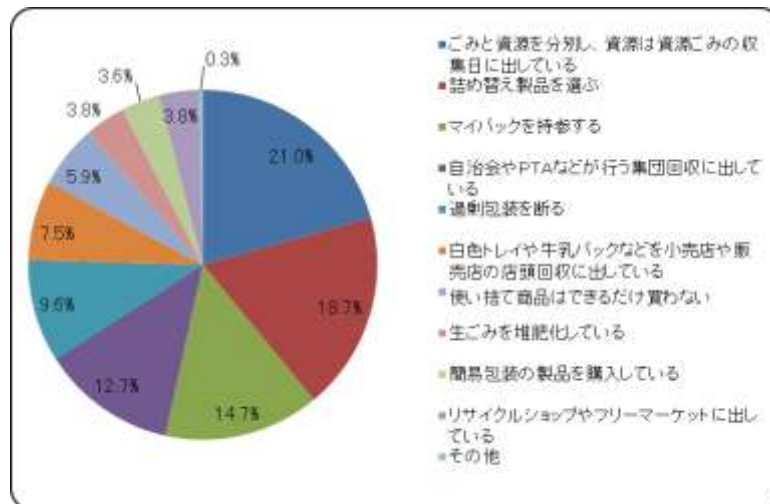
あなたが実践されている具体的な取り組みはどのようなものですか。(〇はいくつでも)

1. 使い捨て商品はできるだけ買わない
2. 詰め替え製品を選ぶ
3. 過剰包装を断る
4. マイバックを持参する
5. 簡易包装の製品を購入している
6. ごみと資源を分別し、資源は資源ごみの収集日に出している
7. 自治会やPTAなどが行う集団回収に出している
8. 白色トレイや牛乳パックなどを小売店や販売店の店頭回収に出している
9. リサイクルショップやフリーマーケットに出している
10. 生ごみを堆肥化している
11. その他 ()

【検証】

「ごみと資源を分別し、資源は資源ごみの収集日に出している」が最も多く21.0%であり、次いで「詰め替え製品を選ぶ」(18.7%)、「マイバックを持参する」(14.7%)の順であった。

項目	回答数	割合
ごみと資源を分別し、資源は資源ごみの収集日に出している	515	21.0%
詰め替え製品を選ぶ	458	18.7%
マイバックを持参する	360	14.7%
自治会やPTAなどが行う集団回収に出している	312	12.7%
過剰包装を断る	236	9.6%
白色トレイや牛乳パックなどを小売店や販売店の店頭回収に出している	185	7.5%
使い捨て商品はできるだけ買わない	145	5.9%
生ごみを堆肥化している	93	3.8%
簡易包装の製品を購入している	89	3.6%
リサイクルショップやフリーマーケットに出している	54	3.8%
その他	8	0.3%
計	2,455	100.0%



問5 問3で、「3」又は「4」とお答えになった方にお聞きします。

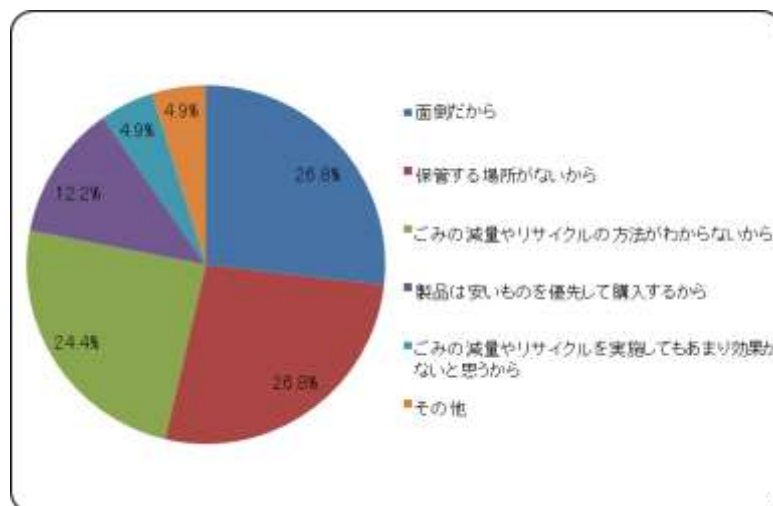
あなたのごみの減量やリサイクルに消極的な理由は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 面倒だから | 2. ごみの減量やリサイクルの方法がわからないから |
| 3. ごみの減量やリサイクルを実施してもあまり効果がないと思うから | |
| 4. 製品は安いものを優先して購入するから | |
| 5. 保管する場所がないから | |
| 6. その他 () | |

【検証】

「面倒だから」及び「保管する場所がないから」が最も多く26.8%であり、次いで「ごみの減量やリサイクルを実施してもあまり効果がないと思うから」(24.4%)の順であった。

項目	回答数	割合
面倒だから	11	26.8%
保管する場所がないから	11	26.8%
ごみの減量やリサイクルの方法がわからないから	10	24.4%
製品は安いものを優先して購入するから	5	12.2%
ごみの減量やリサイクルを実施してもあまり効果がないと思うから	2	4.9%
その他	2	4.9%
計	41	100.0%



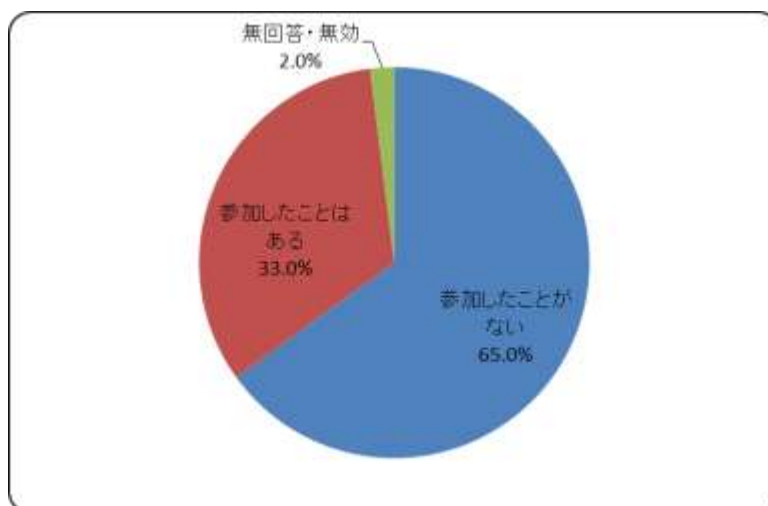
問6 あなたは、ごみ問題に関する学習会やイベント、ごみ処理施設見学会などに参加したことがありますか。

1. 参加したことがある 2. 参加したことはない

【検証】

「参加したことはない」が65.0%であり、「参加したことがある」が33.0%であった。

項目	回答数	割合
参加したことはない	392	65.0%
参加したことはある	199	33.0%
無回答・無効	12	2.0%
計	603	100.0%



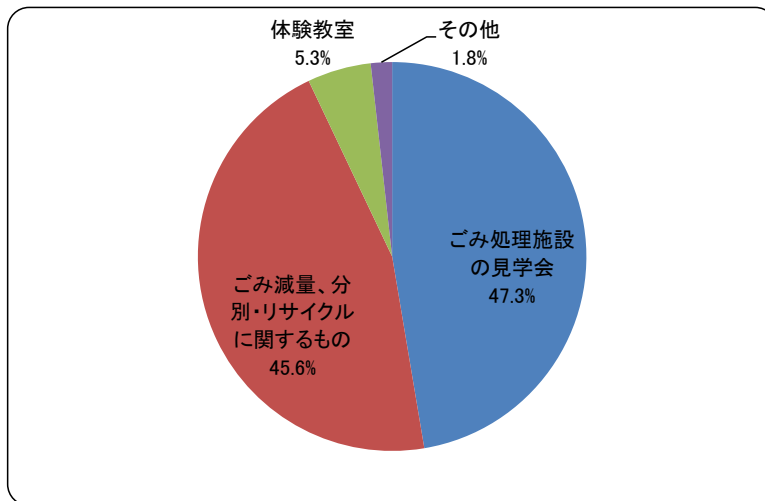
問7 問6で「1」と答えた方にお聞きします。参加した内容についてお教えてください
(〇はいくつでも)

1. ごみ減量、分別・リサイクルに関するもの
2. ごみ処理施設の見学会 (クリーンセンター・リサイクルセンターなど)
3. 体験教室
4. その他 (具体的に:)

【検証】

「ごみ処理施設の見学会」が最も多く 47.3%であり、次いで「ごみ減量、分別・リサイクルに関するもの」(45.6%)、「体験教室」(5.3%) の順であった。

項目	回答数	割合
ごみ処理施設の見学会	134	47.3%
ごみ減量、分別・リサイクルに関するもの□	129	45.6%
体験教室□	15	5.3%
その他□	5	1.8%
計	283	100.0%



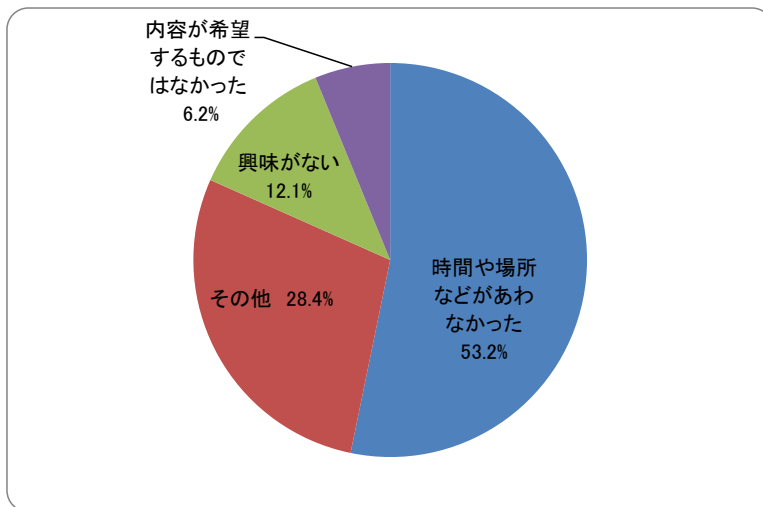
問8 問6で「2」と答えた方にお聞きします。参加しなかった理由は何ですか。

1. 時間や場所などがあわなかった
2. 内容が希望するものではなかった
3. 興味がない
4. その他（具体的に： _____)

【検証】

「時間や場所などがあわなかった」が最も多く 53.2%であり、次いで「その他」(28.4%)、「興味がない」(12.1%)の順であった。

項目	回答数	割合
時間や場所などがあわなかった	206	53.2%
その他	110	28.4%
興味がない	47	12.1%
内容が希望するものではなかった	24	6.2%
計	387	100.0%



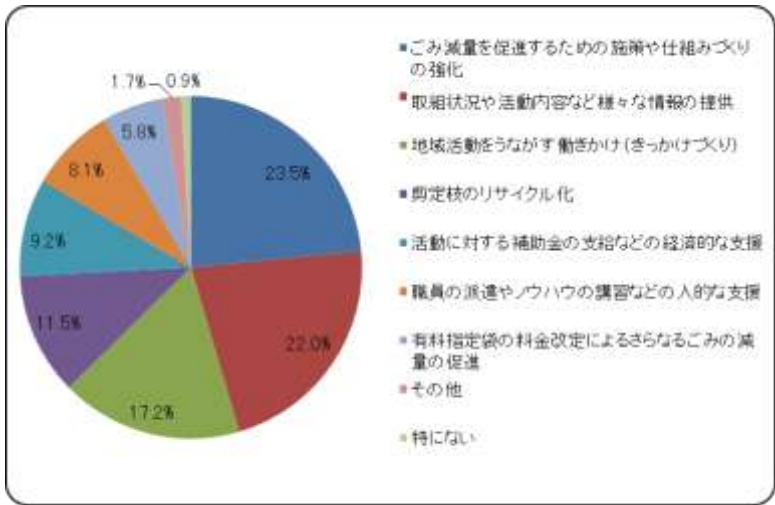
問9 あなたは、地域でのごみ減量、リサイクル活動を更に推進するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 取組状況や活動内容など様々な情報の提供
2. ごみ減量を促進するための施策や仕組みづくりの強化
3. 地域活動をうながす働きかけ(きっかけづくり)
4. 職員の派遣やノウハウの講習などの人的な支援
5. 活動に対する補助金の支給などの経済的な支援
6. 剪定枝のリサイクル化
7. 有料指定袋の料金改定によるさらなるごみの減量の促進
8. 特にない
9. その他(具体的に:)

【検証】

「ごみ減量を促進するための施策や仕組みづくりの強化」が最も多く 23.5%であり、次いで「取組状況や活動内容など様々な情報の提供」(22.0%)、「地域活動をうながす働きかけ(きっかけづくり)」(17.2%)の順であった。

項目	回答数	割合
ごみ減量を促進するための施策や仕組みづくりの強化	378	23.5%
取組状況や活動内容など様々な情報の提供	354	22.0%
地域活動をうながす働きかけ(きっかけづくり)	277	17.2%
剪定枝のリサイクル化	186	11.5%
活動に対する補助金の支給などの経済的な支援	149	9.2%
職員の派遣やノウハウの講習などの人的な支援	131	8.1%
有料指定袋の料金改定によるさらなるごみの減量の促進	93	5.8%
その他	28	1.7%
特にない	15	0.9%
計	1,611	100.0%



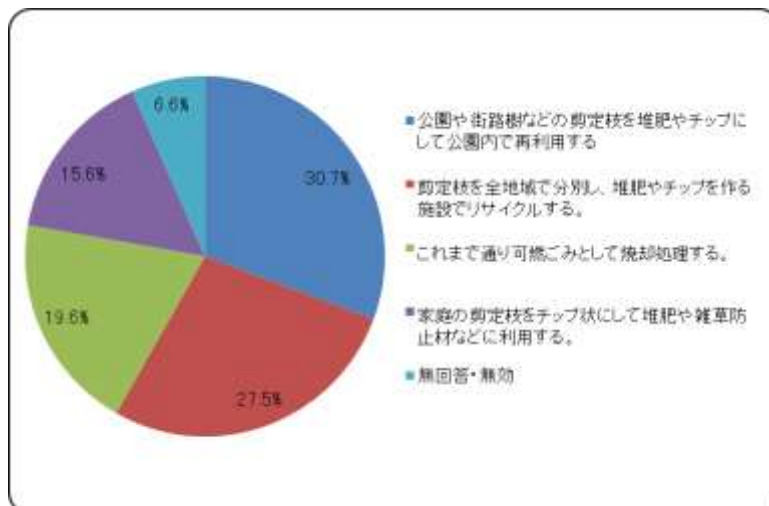
問10 剪定枝の処理やリサイクルについて、あなたの考えはどれですか（○は1つ）

1. これまで通り可燃ごみとして焼却処理する。
2. 家庭の剪定枝をチップ状にして堆肥や雑草防止材などに利用する。
3. 公園や街路樹などの剪定枝を堆肥やチップにして公園内で再利用する。またイベントなどで配布する。
4. 剪定枝を全地域で分別し、堆肥やチップを作る施設でリサイクルする。

【検証】

「公園や街路樹などの剪定枝を堆肥やチップにして公園内で再利用する。またイベントなどで配布する」が最も多く 30.7%であり、次いで「剪定枝を全地域で分別し、堆肥やチップを作る施設でリサイクルする」(27.5%)、「これまで通り可燃ごみとして焼却処理する」(19.6%) の順であった。

項目	回答数	割合
公園や街路樹などの剪定枝を堆肥やチップにして公園内で再利用する	185	30.7%
剪定枝を全地域で分別し、堆肥やチップを作る施設でリサイクルする。□	166	27.5%
これまで通り可燃ごみとして焼却処理する。□	118	19.6%
家庭の剪定枝をチップ状にして堆肥や雑草防止材などに利用する。□	94	15.6%
無回答・無効	40	6.6%
計	603	100.0%



問1 1 更なるごみの減量とごみ処理費用の公平化を図るため、あなたはごみの有料化についてどう思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 実施してもかまわない | 2. 条件が整えば実施してもかまわない |
| 3. 実施すべきでない | 4. どちらでもよい |
| 5. よく分からない | |

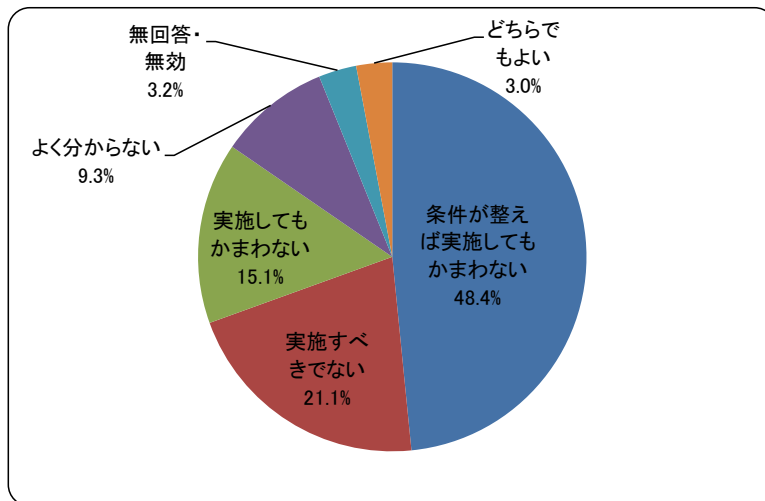
参考 ①県内54自治体中35自治体が家庭系ごみ有料化(約65%)

②粗大ごみは43自治体が有料化(約80%)

【検証】

「条件が整えば実施してもかまわない」が48.4%、「実施してもかまわない」が15.1%となっており、これらを合わせると全体の63.5%であった。

項目	回答数	割合
条件が整えば実施してもかまわない	292	48.4%
実施すべきでない	127	21.1%
実施してもかまわない	91	15.1%
よく分からない	56	9.3%
無回答・無効	19	3.2%
どちらでもよい	18	3.0%
計	603	100.0%



印西地区のごみ処理やリサイクル行政にご意見、ご提案等があれば、ご記入ください。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
1	分別してゴミは資源へすること。
2	問の11についておたずねします。私の所ではごみの袋が有料で特に”燃やす”袋は高いです。更に何らかの方法で料金を払わなければならないという事でしょうか。
3	リサイクルといっても、どのように利用されているか分からないので、一年に一度位は、状況を報告(広報等)していただくと更に協力しようと思うでしょう。
4	リサイクルの現状告知をもっとすべき。
5	有料化をすれば、残念ながらゴミをコンビニや他で捨てる不届き者を出さない様な策も必要かと思います。あまり高いとその恐れがあると思います。
6	このアンケートの回答でゴミ焼却場の新設、移転を正当化するものでもないしゴミ収集有料化に替成するものでもない。
7	出張事業など学校教育に取り入れやすいことを考えて欲しい。
8	公園等で切ったための物はまきストーブを使用している人にとっては、活用できるものなので配布できたらよいのではないのでしょうか。
9	生ゴミと雑誌と分別しているが、生ゴミの焼却の為に重油を使用していると聞いた事ありますが、雑誌と一緒に焼却した場合の差はあるのでしょうか
10	初めてのアンケートですが、いい事だ。ゴミは長い間無料で期間が長くようやく資源ごみの仕訳が出来る様になって来たが、まだまだただの※※があり、生ゴミの※※※とかプラスチック類が入っているゴミ袋値上げして、自治会の手を借りて(補助金出す)実行しては。
11	リサイクルをしている過程と出来た製品をもっと知りたいです。(どのような状態のものを出せばよいのか、いつも迷います。特にプラ)
12	事業ゴミを家庭ゴミ置場に出さない様、行政より指導してください。
13	ごみ処理施設の見学会に参加したことがありますが、とても勉強になりました。プラスチックの分別が始まった時です。1人1人の意識改革が大切だと思います。
14	コンポスター、剪定枝処理器、生ゴミ処理器の購入に際し、補助金を出してゴミ減量と図ってほしい。(コンポスターはもう一寸増額してほしい)。
15	① 作りの視点から、環境重視で、焼却場は住宅外から離すべきである。②剪定枝は自然にかえず仕組作りを(市民が利用できる)実施して欲しい。
16	ゴミのリサイクルも分別が難しいときがある。出前講習などしてくれるとよいかと思う。
17	自分自身が自治会役員になって生活環境委員になって、とてもゴミに関心を持ちました。住んでいる所が気持ちよく、住む為にゴミ処理、リサイクルはもっと皆がもりあがってほしいです。
18	クリーンセンター移転先は民家の少ない平塚方面がベターではないか。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
19	粗大ゴミの受付を電話だけでなく、インターネットでも受け付けできるようにしてください。
20	生ゴミ、草木等は焼却でなく、出来る限り自然に還すような施策を行って下さい。
21	印西市長は、選挙で工事代の安いところで作るべき(クリーンセンターを)と主張されたが、その後どうなっているのか市民に知らされていない。情報提供を求めます。
22	とにかく分別をきちんとすること、リサイクル出来るものは徹底的にする。生ゴミは十分乾燥させてから出すか、堆肥をする。なるべくゴミは出さない。1人1人が心がけるように、常に広報などで知らせる、生活を見直すチャンスだと思います。
23	ごみの問題は今後ますます大変になると思います。住民ももっと意識を持つべきですが もっとわかりやすい情報提供が欲しいです。
24	ごみ分別に関して市の担当者と、直接収集に来る人の感覚が少しズレているように思われる事があります。
25	処理場問題を政治パフォーマンスとしてとらえている印西市長(これまでの実績からなぜ急に処理場問題に関心が???)にまどわされることなく適切な回答を。
26	・NT中央のゴミ処理場の建替えが何故今必要なのか充分理解できない。(見学会での説明より) ・販売店や業者に製品にゴミ処理費を価格に含ませる。(自動車の廃車同様)。減量すればもうかるようにするか、価格を安くでき販売量を上げられる。
27	今のクリーンセンタを生かしてほしい。各自治体モデル地区をきめてデータを取り減量をすすめる。EM処理は効果があると思う。大きな焼却場は考え直す。
28	ゴミの有料化は良いと思いますが、有料化に伴う不法投棄が心配です。
29	分別の仕方のパンフレットの書き方をもう少しわかりやすく表示した方が効果的だと思う。他市町林のポスターやチラシなどを見比べて、わかりにくいと感じる。
30	ゴミを減らす意識の向上(住民の方々)を目指し各地域で行事の際は行政と一緒に楽しい勉強会(リサイクル)等同時に行える機会があるとよいと思います。
31	資源物・ごみを正しく出してないものをチェックして下さる作業、本当にありがとうございます。感謝、感謝です。自分もなおいっそうできることを努力します。
32	アパートや家庭の一部でまだ資源の分別が分からない人がいること。資源のマークを大きくして配布して下さい。
33	過剰包装(トレイ等)を無くし、販売店の努力により軽量包装(PPフィルム)に出来るものをしていけば資源ゴミは少なくなると思います。消費者へアピールが必要です。
34	取組状況や活動内容など様々な情報の提供。
35	白井市、工業団地に勤務していました。私の勤務会社は処理を自社負担で行っていました。多くの会社が行政の処理をお願いしている。各会社負担で処理すべき。
36	ゴミ処理に、これだけのお金がかかるからという、広報の重大性…。市、町民にとっては、これが現実的で効果抜群だと思う。
37	ゴミ置き場の指定及びその管理について自治会まかせではダメ、地区として行政で設置すべき。
38	マルエツ(スーパー)に対して、ポリ袋を利用しない客への有料環策を強く指導してほしい。他のスーパーは2円引きとか実施しており、マイバッグの利用が多いように感じます。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
38	マルエツ(スーパー)に対して、ポリ袋を利用しない客への有料環策を強く指導してほしい。他のスーパーは2円引きとか実施しており、マイバッグの利用が多いように感じます。
39	プラスチック製品などの破碎処理などして、リサイクルに廻すなどするべきだと思う。
40	生ゴミを堆肥化してもマンション住まいのため、あまり活用できません。堆肥を持ち込める場所をつくって頂き、野菜と交換できるようなシステムがあるとうれしいです。
41	ゴミに対しての意識改革が必要です。
42	もっと分別をしっかりとる為に分別法をちらしなどでわかるように配布してもらいたい。ゴミ出しがだんだんルーズになる。もっと厳しくしてもらいたい。ゴミ係は大変です。
43	ゴミの有料化は、不法投棄になりやすい。ゴミぶくろを高くしてもよいのでは！粗大ゴミの有料化は特に慎重にして下さい。
44	・ゴミ処理場移設の件はなるべく使える今の施設を最大限大事に使ってほしい。 ・粗大ゴミ(家具類)を車で運んで引き取って頂き大変助かりました。
45	資源物のリサイクルという考えは浸透してきていると思いますが、まだ分別ができていなかったり、袋を間違えて込みを出している人がいるように思います。
46	中間処理施設設置市町は、出資金を他の2市町より減らした方が良いでしょう。
47	ごみ処理やリサイクル行政について最重用課題として取り組んでほしい。
48	有料化した場合、料金を払うのが嫌で不法投棄が増えたりしないか心配。アンケートの封筒も必要ないのでは？アンケート用紙にはがきをホチキスで止めればいいのでは？
49	資源の分別をもう少し多くする。(ペットボトルキャップ、プルタブ、アルミ、スチールなどにわかる。)
50	ペットボトルのキャップを別に回収ボックスを作ってもいいと思います。
51	焼却炉の性能がよくなり、もえるゴミとプラスチックゴミが同じ焼却炉で処分されているとの話を聞いた事があるのですが、本当でしょうか。
52	有料化は仕方ないと思いますが、有料した後の不法投棄や駆け込み需要による処理場パンク、生活が厳しい世帯の負担を増やさない配慮があれば良いと思います。
53	一番大切なのは、住民1人1人の意識だと思います。子供たちが学習することで親のモラル向上につながることも多いと思います。
54	ごみ減量化、大変気になっています。
55	問いの有料化について。ごみ袋の値上げなのか、他に費用が発生するか具体的に分からなかった。
56	生ごみの処分の一つの方法として生ごみ堆肥の作り方の講習会を開催してほしい。
57	クリーンセンター移転中止後の情報をお知らせ下さい。
58	規則に沿ったゴミを出しても収集人の知識がなし。残されたことがあった。(蛍光灯を販売容器で出した)(たいしたことではない)
59	各自がゴミを出さない。作らないという工夫努力が大切だと思い、そのための情報発信・啓発、まず活動が重要です。
60	生ごみや庭の剪定枝は燃やさないで、堆肥などの資源として利用してほしい。
61	生ゴミの堆肥化、枝等のチップ堆肥化を是非進めていただきたい。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
62	ごみ袋の強化。資源ごみ袋にプラスチックごみを入れると切れやすい。使いづらい。
63	ごみ処理場が前回の市長交替で白紙に戻ったが早く新しい場所を定めないと、反対等でなかなか定まらず大変な事になると思う。
64	地域のことは地域で処理するという観点から集積所ごとに当番員を設け活動してもらおう。
65	20歳～40歳ぐらいの人達、特に一人暮らしの方々にもごみの分別に感心を持っていただき、きちんと分別してほしいです。
66	ごみの有料化は、わかりやすい形でやってもらえるのであれば賛成です。(ゴミ袋の値上げ等)→ごみの量によって負担もかわるので平等と思う。
67	団地住まいでは、剪定枝、落葉等の処理は、可燃ごみとして出すしかなく、チップやたい肥用として分別回収できれば良いと思います。＜問10＞は1番以外なら、経費のかからない方法であればと思います。2、3、4の違いがよく理解できないので・・・
68	ペットボトルは洗って出した方が良いのですか？
69	有害ごみの埋立て
70	旧住民に対する意識づけが更に必要!!(農村部)集積所を“ゴミ捨て場”と勘違いして分別せず持込む者が・・・!!※流通店舗等での家庭内の取組みPRを検討
71	リサイクルにかかる費用が多いと思うので焼却処理施設にお金をかけた方がいいと思います。
72	ゴミの分別は細かすぎても面倒になり、ついつい一般ゴミに入れてしまうので、今ぐらいの分別の種類で良いかと思えます。剪定枝については、考えた事がなかったので、なるほどと思いました。
73	ごみの減量化が図られなければどうということになるか。財政面、環境面等、多面的な観点から市民に知ってもらうことが重要だと思います。危機感を持ってもらうことも一人一人の意識を高めることになると思います。
74	正しいゴミの出し方の周知徹底されてないと思う。間違ったゴミの出し方がまだ目につく。講習会や施設見学会等の参加呼びかけにも出会ったことがないので広報活動の充実を望みます。リサイクルに協力したいと思っている人が正しく参加できるように。
75	いつもお世話になり、感謝しています。ごみ問題は個々の認識が一番大切なことだと思っております。
76	ゴミを減らす努力は必要ですが、有料化したから減るとは思えません。不法投棄などの問題も出てくると思います。なので、有料化には反対です。実施しないでください。
77	粗大ゴミを平気でゴミ集積所に捨てる人がいる。防犯カメラを設置して、誰が捨てたか明確にした方が良くと思う。
78	有料にしたら、ゴミを捨てる人が多く出ると思います。
79	イベント、学習会を各地区でたくさん行ってください。
80	子供の将来の為に、リサイクルはとても重要だと思います。よりPR活動を行っていただくと多くの人の興味を引くと思います。
81	印西市は粗大ゴミ費用が無料なのでご助かっている。これから続けてもらえたらありがたい。
82	住民の意識を変えるだけで、紙(雑紙)の減量は大巾に進むと思います。焼却場設置位置は住民の意向を大切に。自分は現在地で良いと思いますが・・・。
83	今までの情報を知らないなので、ごみ減量→チップ化の為に、公平化の為に有料化する理由がわからない。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
84	もう1日、可燃ゴミの日を増やしてほしいです。
85	今、検討されれている次期施設については、費用を削ることを優先し、出来るだけ早い建設を願います。ゴミの減量化を地域自治会と自治体が共同して取り組んでください。
86	ゴミは努力次第で今より減らすことは可能かと思えます。税金で処理されている事のPRが足りないのでは？分別の方法も理解されない家庭が多いと思えます。がんばってください。
87	問10の件です。施設新しく作るなら不要な、なしブランド工場みたくなったら大変です。
88	資源には限りがあるので、リサイクルはどんどん進めてほしい。
89	リサイクル券購入。分別がわかりにくいので、券なしで大型ゴミ焼却処分出来る様にクリーンセンター持ち込みを、目方にしてほしい。船橋、その他はしている。
90	平等に負担がかからないように。
91	粗大ゴミの有料化は、他地域でも行われていることであり、実施してもよいと思うが、家庭ゴミはゴミ袋を購入しているので、既に有料化と言えるのではないかと？分別をし、ゴミを減らす努力をすればゴミ袋も大→中、中→小と減るのであるか？
92	ペットボトル、びん、缶についてですが収集日が少ないせいか、収集日以外に放置(大量)する人がいます。袋を面倒に思っただけか、レジ袋等に入れてます。回数を増やしても同じかと思いますが、改善されたらと思います。捨てる勇気がすごいですけど・・・。
93	限られた予算と人的体制で良く対応して頂いており、感謝します。
94	ゴミの分別活動を更に拡大実施するように！！ゴミ処理の費用をもっと減らして町政を豊かにしたいもの！！
95	住民のごみの出し方(曜日や分別について)がきちんとされていないように思うので、行政の方で情報提供を強化してほしい。又、ステーションの管理もかかわってほしい。
96	特にありません。
97	ゴミ袋の黄色(プラスチック用)が大サイズしかないので中サイズを作成してほしいです。
98	頑張ってください。
99	分別しやすい様に企業の努力をお願いしたいです。(ビニのレッテルがはがしづらい、チャップ、中栓取りづらいなど・・・)
100	栄町の住民としてごみの分別に協力しています。財政が厳しいです。2市1町での減量化と10年後の人口を思うと現状の場所に新しい設備か別の場所か。板倉市長は何故、当選したか。
101	ゴミ処理施設が予算を含め高効率な運用が図れると良い。処理施設の改善(最新化)。子供達への教育(年数回学校で講習など)
102	ゴミの減量はとても大切なのですが、あまりにも分別が大変になって、ゴミを出すに出せなくなるのは辛いです。と言って今のままでは、いつかゴミ処理が十分にできなくなるのではないかと心配です。
103	ごみ処理問題は住民の一人として、重要課題として認識しております。できる協力は致します。住み良い環境づくりに最大限のご努力をお願いします。
104	印西市の家庭系ごみ原単位はいつも白井市の家庭系ごみ原単位より多い。原因を突き止め、実践し白井市に近付いてほしい。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
105	資源ごみのリサイクル状況のデータを公開して下さい。
106	個々のモラルが低下の為、1個でも混合時や汚れなどの物は未回収でお願いしたい。収集の方が大変だと思いますが・・・。
107	過去にリサイクルセンターに直接行き、処分をお願いしようとしたが、事前に市役所に行って、所定の書類を整えないと受付られないとの話。これは利用者にとって二度手間になるので、センターで受付できるように工夫願いたい。
108	指定ゴミ袋そのものを値上げする。良く分からないが、行政で何らかの方法で業者と関わる？
109	ごみ処理税を取るのが一番だと思います。ごみの有料化については良く考えてほしいと思います。夜中に山林にすでに来る人がいて困ります。何でもそうですが、品物を買う時にごみ処理費をつけるのが良いと思います。
110	私達も減量化などの努力をしますが運営管理者側でも、施設の建設や維持管理、ごみ処理等において最少の経費で最大の効果が得られるよう努力を。
111	ゴミとして出されているものの中に資源として活かせるものがまだまだ多く含まれています。分別をもう少し分かりやすく細かく説明したチラシを各家庭に配布して、皆がスムーズに分別できるようにしてほしい。
112	クリーンセンターについては、現施設を補修整備活用すること。新設には反対。
113	このアンケートをスーパーの出入口でいただきました。このハガキは50円ですよ。アンケートに返信しない方もいらっしゃると思います。無駄になる分がある事を考えるともったいないですね。
114	植木せんてその後や、落ち葉の再利用など目立つものを行政がリードして、新しい試みをすれば、ここはゴミに関して意識が高い地域という意識づけで定着し、その他のゴミも減量できると思う。あ、おもしろいことやってるな、私たちの市はこんなことをしてるんだと、ほこれるものが必要。マスコミなどに取り上げてもらう努力をする。
115	地球の為にリサイクル活動をもっと推進してほしいです。
116	ごみを有料化して減量しようとするのは、自治体等の努力不足だと思います。紙おむつ(小さな子供の家庭や高齢者等)もあり、負担が弱者にきます。紙の減量のためシュレッダーを役場に置く等も必要です。→個人情報保護、また紙専用の無料の袋等を配布する等の※もあるのでは。
117	以前住んでいたドイツでは、定期的に(1カ月に1回ぐらい)古着や靴を集める日がありました。それらはしわけされて支援物資となります。また、街のいたるところにいつでも服と靴が回収できる大きな箱がありました。つかえるものをリサイクルに支援できる良い方法だと思いました。日本にもあれば、いいと思います。
118	具体的にはわからないが、行政や個人(特にお年寄りの方など)に費用の負担が少ない事を望みます。
119	1. できれば焼却場の建設地を郊外に 2. ゴミ教育の徹底・・・大人は自治会・子供は学校 3. 性能の良い機器の選定
120	ゴミ袋の負担を増してもかまわない。
121	私一人ぐらいいいだろうという考えをなくしていきたい。道路はゴミ箱ではない！自分の家ではどうしていますか？と聞きたいとつねづねおもいます。一人一人の認識を改革したい。何かうまい標語があればと思います。
122	印西のゴミ処理センターへ直接持参する場合、受付で手続きお支払いができれば、もっと便利に利用できると思います。
123	プラ容器包装の分別が難しい。洗浄が大変、焼却できないのか。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
124	印西市長が交替し、1年以上経過したが、ゴミ処理施設の問題はどうなったか。
125	ゴミ袋が1枚ずつ取り出し口から取れる様な方法を考えてほしいです。とり口はあるか引っ張り出せなく、全部を出して1枚ずつ広げて取っています。
126	スーパーのレジ袋の有料化をもっと進めるべき。
127	最近では外国人の奥さんも多くなりました。役所に届出する時、丁寧に分別の仕方を説明してあげてほしいです。
128	特にありません。宜しくお願いいたします。
129	粗大ゴミの収集をわかりやすく、簡単に行っていたきたい。
130	よくやってくれていると思う。可能なら各住民のゴミに対する認識を高める教育があるならと願います。
131	ごみを有料化すると不法投棄が増えるのではないかと不安です。
132	分別の強化が大事と思います。
133	リサイクル後の活用についてもっと情報を流してほしい。
134	人口が多くなればごみも出る。処理できる場所は必要ではないでしょうか。行政できめてほしい。
135	有料化が促進されると不法投棄が増えるのではないかと？
136	早急に方針を決定し、建て替えるなら早く取りかかって欲しい。(クリーンセンターについて)
137	不燃ゴミの袋を、大も用意してほしい。
138	ゴミ処理施設地の剪定及びゴミの有料化等については各市町間及びそれぞれの地域間において不平等、不公平が出ない策定をお願いします。
139	子ども、年寄りにもわかりやすく、とりかかりやすい方法を提案してください。
140	現在の N/T 中央の施設は、ゴミ処理に関して住民の関心を喚起する意味で英断だったと思う。静脈系の施設こそ受益者の比率をかみして、過疎の所ばかりへ負担を強いることが無いように。
141	・もっと住宅に開かれた施設にするべき。・ホームページをもっと分かりやすいものにする。・広報紙の発行をもっと多くする。
142	ゴミステーションから車に積み込む際に、きれいに積み込んで下さるので、あとの掃除が楽です。
143	意見なしです 毎週のごみ処理ありがとうございます
144	栄町のみ高すぎるゴミ袋代のためだと思えますが、不法に捨てられるのが多すぎです。統一化してほしいです。
145	私達が出した、生活のゴミ、資源ゴミ一日の集まった様子見学したいと思います。
146	地域でのごみ減量・リサイクルに関する意識はまだ薄いのだと思うと残念です。皆の協力が必要です。
147	同じ町内でも、自治体・地域によってゴミの処理方法のとらえかたが異なる為、何がベストなのかわからない。
148	全体の現状は把握していませんが当団地は割にリサイクルされている様ですが…生ゴミの袋の中は少し考えて欲しいと思います(個人の考え方ですが)大切だと思います。
149	ペットボトルなど、入れるとポイントがたまる自動はんばい機みたいな物があれば、もっとゴミに関心が出て来ると思う。
150	ごみを有料化すると、空地や林や森等にごみを捨てる人がでてきて、■環境に良くない事がおきそう。
151	高性能焼却施設を早期に造って下さい。なるべく灰の残らない方法で、燃えるものは燃やすのが一番です。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
152	“問9の2について、ごみおきばが殺風景です。インザイクンがごみの分別をよびかけるなどのはり紙などあったら、ドキッとする人がいるのではとおもいます。また、きめられた袋に入れなくて木などを出す人もいます。そういう注意もポップなポスターで啓発してはいかがでしょう(ちなみに私のいなかでは、住所と名前つきでごみを出します。)”
153	ごみ処理施設の移転問題について、先ず正・副管理者間の合意形成を行うべきと考えます。早急におねがいします。
154	自販機のような形で、ペットボトルやアキ缶を返却するとお金が返ってくるものがあれば、子供達もよろこんでリサイクルする。又、空地の投げ捨てがなくなる。
155	何回でも、同じと思われることでも、くりかえし住民に伝える。どの段かいで協力する意思が発生するか待つことが大事
156	ゴミの分別、リサイクルの充実を、全員で参加出来る様にしないと進まない。分別したゴミを燃料のかわりにしない。生ゴミの水分少なくする事を考える
157	ごみの正しい出し方のできない人が、まだまだ多いと思う。減量、リサイクルはまだまだ続く問題だと思う。各自が考えなければダメ。時間をかけて住民にアピールする。
158	粗大ゴミを事務所に連絡せず、出す人がいる取締って欲しい。住人にとって迷惑です。
159	各家庭に、分別方法の冊子が配布されていますが、ほとんど見ていないということ。配っているから理解しているはずと行政は思っているでしょう。特にプラスチックの分別はわかりにくい。わかっている、めんどうだからやらない人の多いはず。減量化や分別すれば、何か得点が得られるとなれば、協力してもらえるのも悲しいですけど、現実だと思えます。
160	家庭に配布されている分別※等を見て、出していますか。初めて工場見学に参加して、分別の説明を聞いて、良く理解出来ました。自治会等で説明会を開いて、住民の皆さんに呼び掛けたらもっとゴミの減量にもなると思います。
161	剪定枝の何が問題なのか。このアンケートでは分からない。印西市のCO2の排出量をどのくらいにするか。決めて政策を策定してください。
162	正しいごみの出し方、ゴミ出し場の衛生、自己のごみの責任を、もっと浸透するよう定期的な、ごみ情報の配布がほしい。
163	栄町のゴミ袋の値段が高いように、思われます。印西市の袋と同じそれに近い値段で、買えるとよいのですが・・・。
164	ビニールゴミは、どのように再利用されているのかが、わからないので教えてほしいです。分別の意義を再認識。
165	印西地区の焼却炉とは別に、各行政区でも補助的に完全燃焼の焼却炉を地区の適所に新設し、その廃熱活用を※※※案に図り、又生ゴミの堆肥施設も地区単住で設けて、農※※に支給し、現在の処理コスト(袋代も含めて)の低減を図れないか?
166	指定袋に入っていないゴミや、木の板などきちんと縛っていない物、収集する人に指定袋に入っていないゴミ入れていいですかなどそういったゴミは収集しないで下さい。
167	無造作に出す人がいます、同じ人だと思えます。自分のゴミに責任持つように名前を書く事はどうでしょうか
168	粗大ごみは、有料化が多いのに印西市は無料でおどろいている。住民サービスとしてはありがたいですが、それでいいのかなと思います。

自由記述(意見・要望・アイデア)	
169	松戸市在住の際ごみリサイクルに楽しく参加しました。現在竜角寺台へ引越し約 20 年(少し土があるので)生ごみは以来ずっとだしておらず庭の畑に埋めております時間がかかりますがまだできますので!!それから行政として(大変ですが)できる限り各家庭へ足を運んで現状を誠意をもってお話することが 100 枚のチラシを配るよりも浸透すると思いまだ使える食器や家具など荒ごみで出されているが、市民に格安でリサイクル(提供)できる場所があればごみがへらないでしょうか？
170	規則通りに出さない人・団体・団地の見回り強化。規則を守っている人にこれ以上負担をかけない。規則を守らない人達の取締りの強化を徹底する。
171	自治会等で、当話題を多くすべく具体的手法を会報する。
172	粗大ごみで回収した物も出来るだけリサイクルできるシステムにすべきだと思います。
173	行政の方はキチンとやっけていただいていると思います。
174	肥料にリサイクル出来るごみを効率的に集めるシステムがととのえばいいですね。個人だと菜園のない人は肥料の処分困るから。
175	リサイクルの情報などが少ない為良くわかりにくいのもっと情報を得たい。
176	ごみ焼却する場所を住民に迷惑ならない所にきめて下さい。
177	①生ごみ分別化の特化②業者の生ごみ回収ルートの特化③処理業者による生ごみ肥料化、バイオによるエネルギー化要はトータルに生ごみの分別化を撤退し改修処理し再生エネルギー化の方向へシステムを構築する。夢から実現へ
178	印西クリーンセンターと周辺住民が公害防止協定を結んで環境委員会を開いているのへ参加しています。
179	地球の環境汚染にもつながるごみのはなしをもっとたくさんの人に知ってもらおう活動して下さい。宜しくお願いします。ごみを減らしましょう!!
180	1.発電して欲しい 2.有料化は 2 重課税です!!
181	粗大ごみで出た物を使える様にして安価で売る。それにはまず施設を作って働く人も……1 つの会社になりますがあった方が良くと思います。
182	居酒屋を経営していますので、業者に委託していますが、分別不用と聞いています。どういう事で***できる限り分別していますが、...。別件ですが、温水センターの電話がつながりにくいのはなぜでしょうか。
183	プラごみ用の黄色い袋は 45L サイズしか売っていないが、半分くらいのサイズのものも売ってほしい。

(参考資料) アンケート調査票